

糖質制限食を用いた 糖尿病教育入院始めました

2019年8月より当院では25%糖質制限食を用いた糖尿病教育入院を開始しました。

糖尿病患者への糖質制限ダイエットは減量、血糖コントロールに有用であり、「糖質制限をしてみたい」という患者のニーズにこたえるために糖質制限食を用いた糖尿病教育入院をすでに数名の方がしており大変好評です。糖質制限食の摂取と血糖測定のほかに個別の栄養指導・糖尿病の基本的な指導も実施しています。通常の糖尿病食（カロリー制限食）の糖質は60%程度なのに対し入院中の糖質制限は25%糖質制限食（糖質25%、脂質45%、タンパク30%）です。まず入院後3日間は通常のカロリー制限食を摂取して頂き、その後より糖質制限食へ変更し血糖の変動を確認しています。

血糖の変動を分かりやすくするため持続血糖測定のセンサーを上腕に装着し15分毎の血糖のモニタリングも同時に実施をしています。退院時に患者とともにこの記録した血糖値をグラフ化したもので変動を振り返ることは患者の意識づけに結びついています。

糖質制限の適応と禁忌については下記の表のとおりです。

糖尿病制限食の対象患者

2型糖尿病

肥満者

1型糖尿病(*)

妊娠糖尿病(*)

糖尿病を合併した妊婦(*)

(*は病状により)



糖質制限が禁忌の患者

肝硬変

急性または慢性膵炎

長鎖脂肪酸代謝異常症

高度の腎不全(蛋白尿)



糖尿病患者で糖質制限を希望される方、食事療法・運動療法・薬物療法でコントロールが難しく糖質制限を試してみたいという方がいましたら、先生方のクリニックから是非ご紹介をいただければと思います。

まずは内科外来を受診して頂き糖質制限が可能な状態であるかスクリーニング検査をさせていただきます。その結果で入院日をご相談させていただきますが食事の準備に1週間程度お時間をいただきますことをご了承ください。

[連絡先]



国家公務員共済組合連合会
東北公済病院

〒980-0803 仙台市青葉区国分町2丁目3-11
電話/022-227-2211 受付時間/月~金 8:30~17:15
<http://www.tohokukosai.com/>